

BeFine!

第50期

期末株主通信

2016年4月1日～2017年3月31日

証券コード 6869

特別企画・社長に聞く【シスメックスQ&A】…………… 3ページ

「新・中期経営計画」について

シスメックスが拓く「個別化医療」への道 ① …………… 7ページ

一人ひとりに合った
最適な医療を選ぶ時代へ



九份の街並み(台湾)

現地通貨ベースでは全所在地で増収となるも、円高の影響などにより売上・営業利益ともに前年同期を下回りました。

当社グループは2017年3月期より国際会計基準(IFRS)を任意適用しています。これに伴い、2016年3月期の数値についてもIFRSに準拠して表示しています。

IFRS

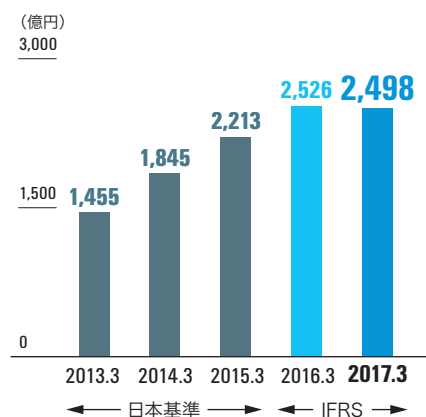
第50期
決算のポイント

ポイント
1 現地通貨ベースでは全所在地で増収となるも円高の影響などにより減収

ポイント
2 当期利益*は、日独租税協定改正の影響もあり増益

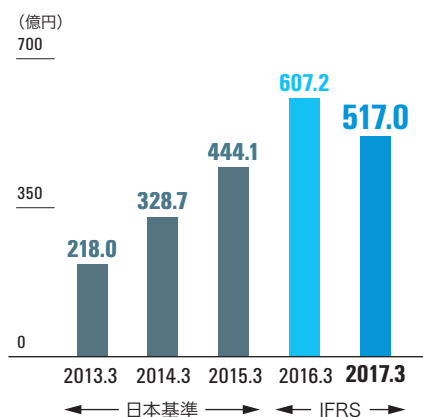
売上高

1.1% 減
(前年同期比)



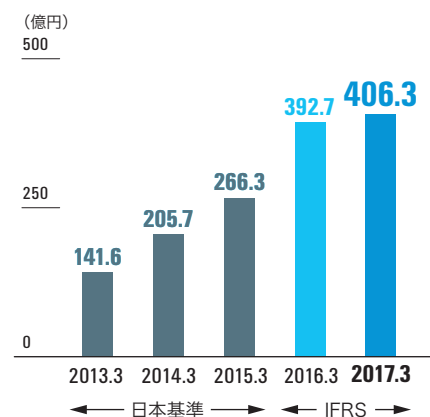
営業利益

14.9% 減
(前年同期比)



当期利益*

3.5% 増
(前年同期比)



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当社グループの2017年3月期 通期の業績は、現地通貨ベースでは全ての所在地で増収となったものの、円高の影響を受け円ベースでは減収となりました。また、営業利益も減益となった一方で、当期利益*は日独租税協定改正の影響もあり、増益となりました。売上高は前年同期比1.1%減、営業利益は同14.9%減、当期利益は同3.5%増となりました。なお、前年同期の為替レートを適用した場合、売上高は前年同期比9.4%増、営業利益は同3.5%増となります。

国内は、ヘマトロジー分野*に加え、血液凝固検査分野や免疫検査分野の売上が伸長し、増収となりました。海外は、ヘマトロジー分野や血液凝固検査分野、免疫検査分野において試薬の売上が伸長し、各所在地の現地通貨ベースでは堅調に推移しました。これらの結果、当社グループの海外売上高比率は82.6%となりました。

配当につきましては、期中に1株につき56円(中間28円、期末28円)と予想を見直しましたが、期末にさらに2円増配し、年間58円(中間28円、期末30円)と、前期より年間6円増配といたしました。これにより15期連続の増配となり、連結配当性向は29.7%となります。今後も継続的な安定配当を目指してまいります。

2018年3月期の通期連結業績見通しにつきましては、売上高2,750億円、営業利益570億円、当期利益410億円を計画しています*。また、配当につきましては、年間で1株につき60円を予定しております。

当社は、2020年3月期を最終年度とする新・中期経営計画を策定いたしました(3-4ページご参照)。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

※想定為替レート：1USドル=110円、1ユーロ=115円で算出

代表取締役会長兼社長

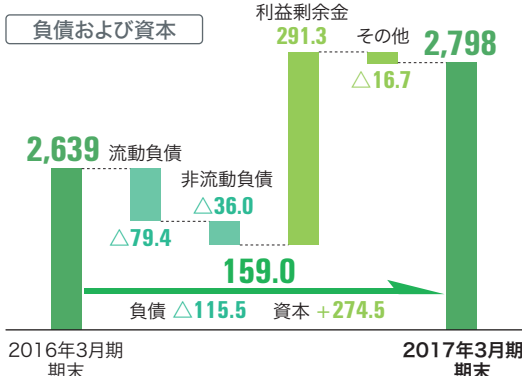
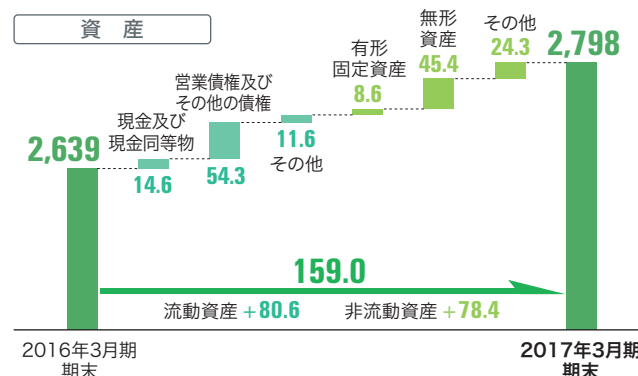
家次恒

いえず ひさし

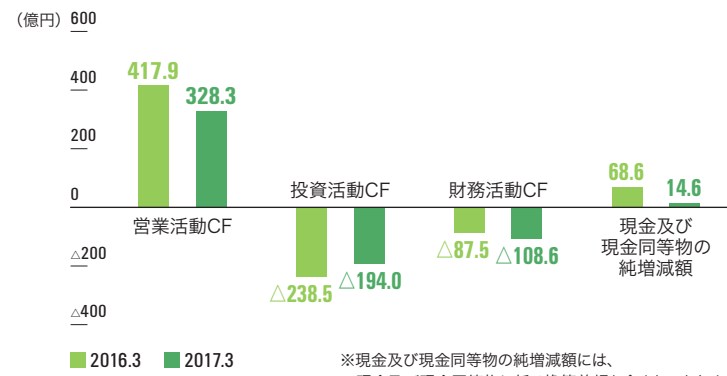
【出身地】大阪【略歴】大学を卒業後、銀行に13年間勤務。その後、東亜医用電子株式会社(現シスメックス株式会社)に入社。1996年に代表取締役社長、2013年に現職に就任。

【趣味】読書、スポーツ観戦【信条】「意あらば通ず」

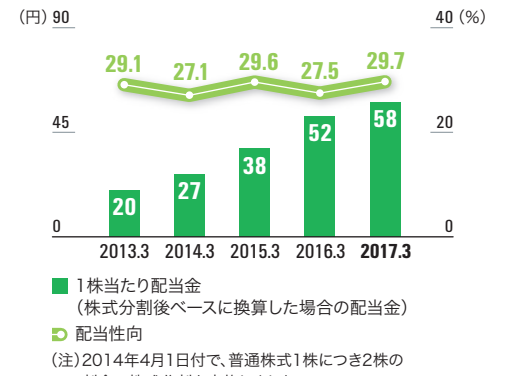
●財政状態計算書の増減要因 (億円)



●キャッシュ・フローの推移



●1株当たり配当金／配当性向



社長に聞く >>



「新・中期経営計画」について

シスメックスはこのたび、2020年3月期を最終年度とする

新しい中期経営計画を発表しました。

「新・中期経営計画」の概要について、社長の家次がご説明します。



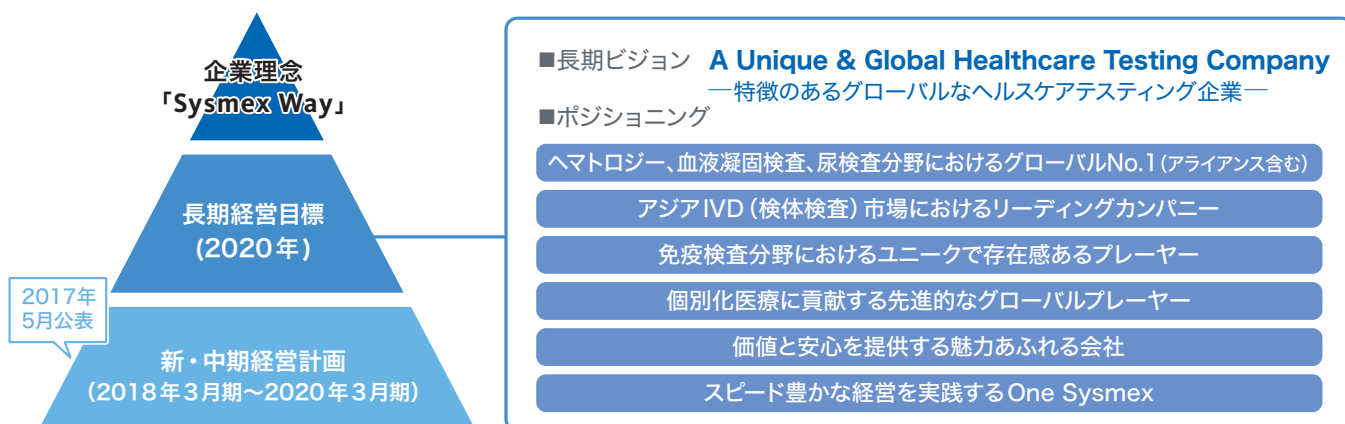
Q

「新・中期経営計画」の位置づけは？

A

長期経営目標の達成に向けた仕上げる期間として、今後3年間で取り組むべき事項を設定しています。

新・中期経営計画は、2020年の長期経営目標の達成に向けた仕上げる期間にあたります。また、2018年に創立50周年を迎える当社にとって、節目となる計画です。新・中期経営計画では、今後3年間で取り組むべき事項を設定しているほか、2020年以降の継続的な成長を見据え、事業構造の変革も行います。



Q

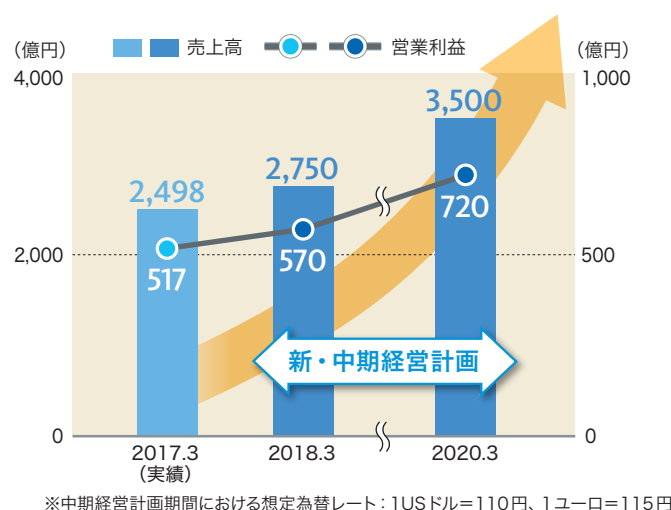
「新・中期経営計画」の目標は？

A

**2020年3月期に
売上高3,500億円、
営業利益720億円を
目指します。**

当計画の3カ年において、売上高で平均11.9%、営業利益で11.7%の伸長を計画しています。最終年度の2020年3月期には、売上高3,500億円、営業利益720億円の達成を目指します。目標達成に向け、2017年4月に従来のビジネスユニット制を発展的に解消し、さらなる成長に向けた事業推進体制へと強化しました。これにより、戦略の実行スピードをさらに加速していきます。

■新・中期経営目標(2018年3月期～2020年3月期)



Q

「新・中期経営計画」の今後3年間の主な取り組みは？

A

「収益力の強化」「成長への投資」「変革の推進」を実行し、さらなる成長を実現します。

新・中期経営計画の具体的な取り組みとして、「収益力の強化」、「成長への投資」、「変革の推進」の3点に注力します。既存の中核事業（コアビジネス）の収益力の強化を図るとともに、FCM*事業やライフサイエンス事業など今後の成長の柱となる事業（ネクストコアビジネス）に戦略的な投資を行っていきます。また、「変革の推進」として、人材やIT基盤などに投資を行い、次のステージにふさわしい企業への進化を目指します。

収益力の強化（コアビジネス）

- ヘマトロジー分野*の市場拡大による収益力の強化
- 新製品拡販による尿検査事業の拡大
- 血液凝固検査分野のグローバルシェア拡大による収益性向上
- 免疫検査分野における日本、中国、アジアでの事業拡大と収益性改善

成長への投資（ネクストコアビジネス）

- FCM事業の基盤構築
- ライフサイエンス事業の拡大
- その他新規分野の事業化

変革の推進

- ものづくりのスピードと質の向上
- グループの成長を支える人材育成と人材マネジメントの強化
- 業務プロセスの最適化を目指したIT基盤の強化

また、製品・サービスを通じた医療課題の解決に取り組むとともに、環境への配慮、コーポレート・ガバナンスの強化、ダイバーシティの推進などを通じて、多様なステークホルダーの皆様にシスメックス独自の新たな価値を提供し、社会の発展に貢献していきます。

持続可能な社会の実現へ貢献(ESG)

製品・サービスを通じた医療課題の解決

- アルツハイマー検査の実現
- ゲノム医療の実現
- 感染症マネジメントの推進

人材の活用

- 人材獲得、育成の強化
- ダイバーシティの推進

環境への配慮

- 廃棄物の低減
- 物流効率性の改善

ガバナンス

- リスクマネジメント、コンプライアンス体制強化
- コーポレート・ガバナンスの強化

IRウェブサイトのご案内

決算説明会の音声を配信中！

ぜひ、ご覧ください！

2017年3月期の決算総括や中期経営計画について、社長の家次による説明をお聞きいただけます。



シスメックスの
トップページから
> IR資料室 >

IR情報

プレゼンテーション

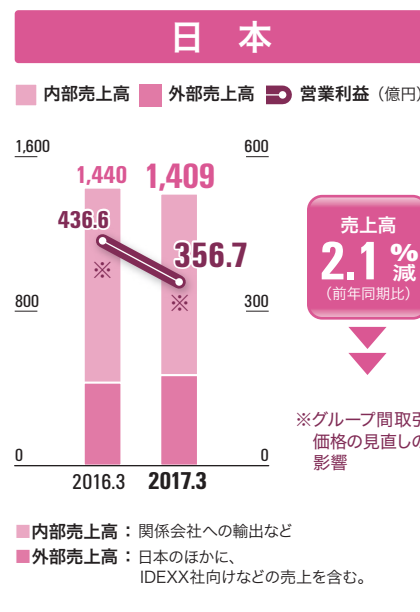
*ヘマトロジー分野：血液中の赤血球や白血球などの数や種類、大きさを分析することにより、精密な検査が必要かどうかを判断するための検体検査分野。

*FCM（フローサイトメトリー）：細胞などの微粒子を流体中に細く流し、レーザー光などを用いて分析する手法のこと。

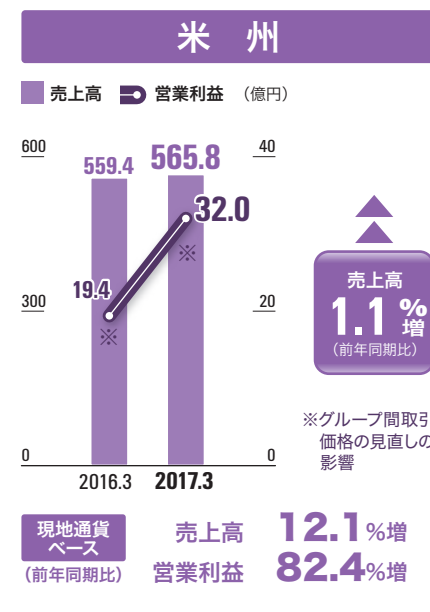


〈為替レート〉 (円)

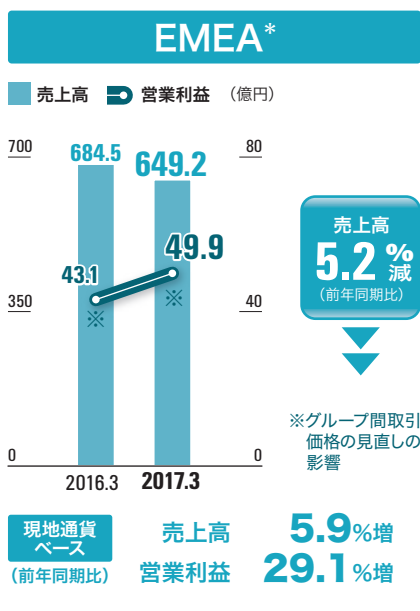
	2016年 3月期	2017年 3月期
1USD/円	120.1	108.4
1ユーロ	132.6	118.8



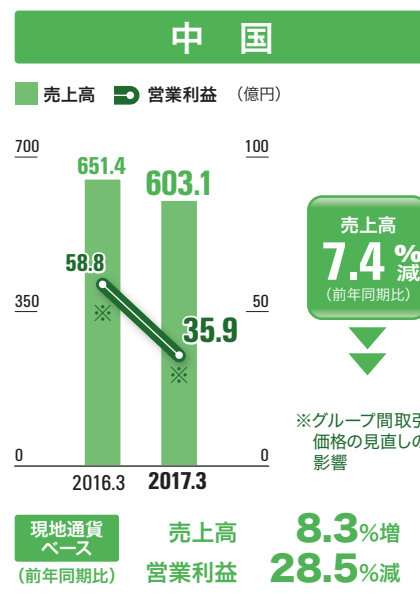
- 1 日本国内の売上は伸長しましたが、海外関係会社への売上が円高の影響を受けたことなどにより、全体では減収となりました。
- 2 グループ間取引価格の見直しの影響などにより、減益となりました。



- 1 米国におけるヘマトロジー分野*の伸長により、現地通貨ベースでは二桁増収となるも、円高の影響により、円ベースでは微増となりました。
- 2 増収効果などにより、増益となりました。

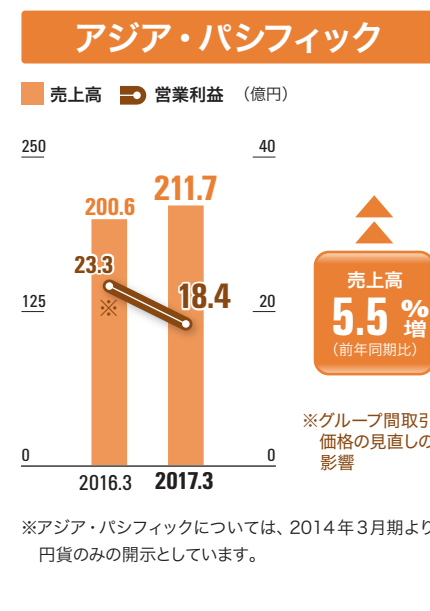


- 1 現地通貨ベースでは新興国の伸長も寄与し増収となるも、円高の影響により、円ベースでは減収となりました。
- 2 グループ間取引価格の見直しの影響や販売管理費の抑制などにより、増益となりました。



- 1 現地通貨ベースでは増収となるも、円高の影響により、円ベースでは減収となりました。
- 2 対ドル人民元安の影響で、日本からの仕入価格が上昇したことにより、大幅な減益となりました。

(注) 中国現地法人は、製品の仕入れをドル建てで行っている。



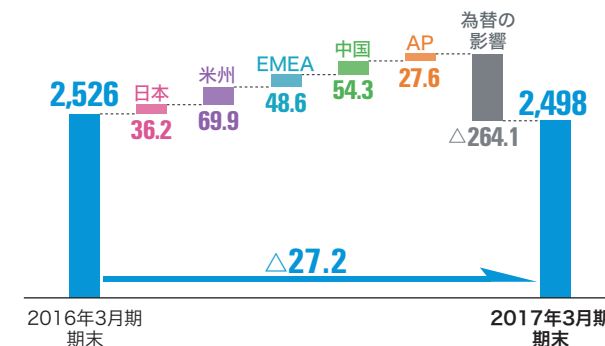
- 1 一部の地域で円高の影響はあるものの、ヘマトロジー分野に加え、血液凝固検査分野、免疫検査分野も好調に推移し、増収となりました。
- 2 機器の売上構成比の増加や円高の影響などにより、減益となりました。

(注) 日本からモンゴルなどへの直接販売は、日本の外部売上高に含む。

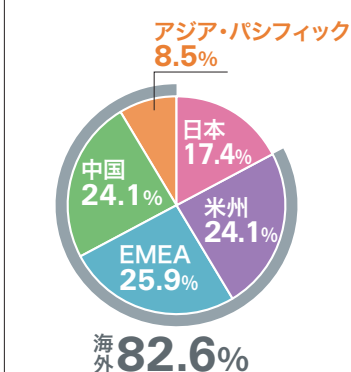
地域別・事業別セグメント

●地域別売上高の増減要因 (億円)

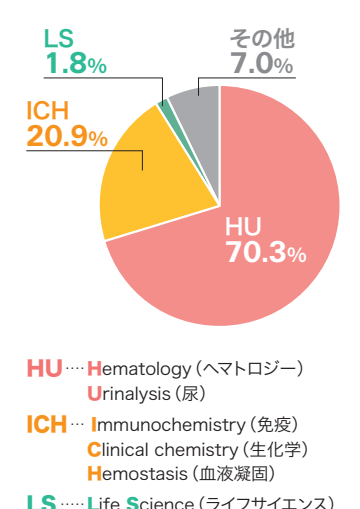
※各地域の売上高は為替の影響を除く



●地域別売上高構成比



●事業別売上高構成比



グローバルレポート

台湾の販売・サービス体制を強化

台湾では、全国民を対象とした健康保険制度の導入など、高水準の医療システムが整備されています。感染症や成人病などの予防に対して国家レベルで積極的な投資が行われ、今後もさらなる成長が期待できる市場です。一方、急速な少子高齢化の進展などに伴う医療費の高騰を背景に、医療現場では医療サービスの質の向上や、業務の効率化が求められています。

シスメックスは、1983年に現地代理店と契約を締結し、代理店を活用した販売・サポート活動により、ヘマトロジー・血液凝固検査・尿検査の分野で高いシェアを獲得してきました。

今回、2017年5月より代理店の事業を譲受することで、代理店の持つ強固な基盤を活用し、当社が直接販売・サービスを行う体制へと移行します。さらに、ヘマトロジーなど現在の主力事業の拡大に加え、免疫検査など新たな事業分野へ早期に市場参入を進め、病院や検査センターをはじめとした医療施設において、お客様の要望に合わせた総合提案を強化していきます。

今後も、各地域の特性に合わせた販売・サービス体制の整備や、当社ならではのサービス&サポートを提供し、アジアにおける医療の発展に貢献していきます。



新シスメックス台湾・キックオフの様子



一人ひとりに合った 最適な医療を選ぶ時代へ

めざましい技術革新に伴い、医療の世界でも、今までにない画期的な診断法や治療法が生まれつつあります。ヘルスケアの進化をデザインするために、シスメックスが近年注力している「個別化医療」への取り組みについて、4回シリーズでご紹介します。

そもそも「個別化医療」って何？

一人ひとりの「個性」に合わせて
最適な治療を提供する医療のことよ。

まもる 僕のお父さんはお酒を飲むと、顔が真っ赤になっちゃうんだ。同じ量を飲んでもお母さんは大丈夫なのに、どうしてかな？

ガイド それは人によって、アルコールを代謝する働きに違いがあるからね。同じようなことが、薬でも起こるって知ってる？

まもる え？ ということ？

ガイド 同じ病気にかかって、同じ薬を飲んでも、効く人と効かない人がいたり、副作用が出る人と出ない人がいたりするの。

まもる 同じ薬なのにどうして？

ガイド それは、遺伝子の違いなど、一人ひとりの身体の状態が違っているためだと考えられているわ。

まもる 遺伝子ってなあに？

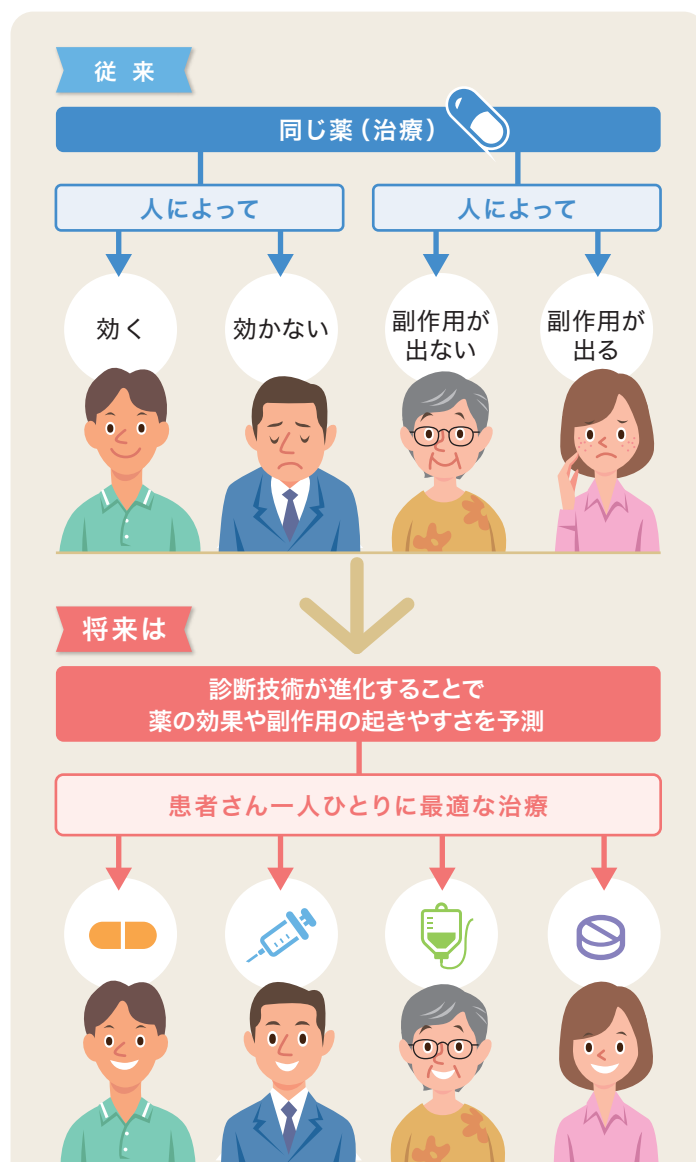
ガイド 人の身体をつくるための「設計図」と言ったら分かりやすいかしら。この設計図は一人ひとり違っていて、そのために体質や薬の効き方にも違いが生まれるのよ。

まもる 効かない薬を飲むのは嫌だな。

ガイド そうね。だから、遺伝子をはじめとした身体のさまざまな情報を解析することで、薬の効き方や副作用の出方をあらかじめ予測できないか、研究が進められているの。

まもる 僕に合う薬が分かるようになるの？

ガイド そうよ。今までは、どのような病気にかかっているかによって薬や治療法を選択していたけれど、将来は患者さんごとに、より効果が高い薬や治療法を選択できるようになる可能性があるの。



より安全で効果的な
治療が受けられるように
なるんだね

不要な治療を
避けられるから、
医療費を抑えること
にもつながるのよ

私たちが
紹介します



ガイドさん

健康や医療に関わることなら何でもおまかせ！
の頼りになるお姉さん。



まもる君

好奇心旺盛な小学生。高学年になり、
より身体のことに関心を持つように。

どのように調べるの？

血液中の成分から分析する方法が
期待されているのよ。

まもる ところで、そのような「個別化医療」を受けるために、僕たちの身体の情報はどうやって調べるの？

ガイド これまでは、手術をして、病気にかかっている部分の組織を取り出して調べる方法が一般的だったの。

まもる 手術って大変だね。

ガイド ええ。患者さんの身体への負担も大きいし、お金もかかるから、何度も検査をすることが難しいという問題もあるの。

まもる もっと簡単にできないの？

ガイド そこで、血液中の成分を分析して調べる方法が注目されているの。血液から調べる方法だと、採血するだけで済むから、患者さんの身体にかかる負担が大幅に軽減できるのよ。

まもる う〜ん…。注射も苦手だけど、手術に比べれば怖くないかな。

ガイド 研究が進んで、さまざまな病気について血液で調べられるようになれば、患者さんの金銭的な負担も少なくなることが期待されているわ。

まもる そのような医療が、早く実現するといいね。

患者さんにかかる負担が全然違うね

従来



患部から組織を採取して分析

将来は



血液中に漏れ出した病気に由来する成分を分析



血液検査であれば、身体の詳しい情報をもっと身近に検査できるようになりそうね

シスメックスが保有する技術

血液中の遺伝子・細胞・タンパクを 分析する技術基盤を保有

シスメックスでは、患者さんの負担を軽減するため、血液や体液中に存在する疾患由来の遺伝子・細胞・タンパクなどの成分を分析する技術の確立をはじめとした研究開発活動を推進しています。遺伝子・細胞・タンパクの3つの技術基盤を持つことで、これまでに存在しなかった新しい検査の可能性を追求し、個別化医療の実現に貢献することを目指しています。

細胞

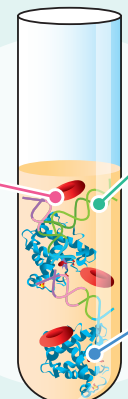
●CTC
（血中循環がん細胞）
●CAG
（血中循環異常細胞）
●幹細胞 など

遺伝子

●CTG
（血中循環がん遺伝子）
●cfDNA
（セルフフリー遺伝子）
●miRNA
（マイクロRNA） など

タンパク

●血中微量分子
●ペプチド
●マイクロパーティクル など



次号では遺伝子検査について、さらに詳しくお伝えします。楽しみに！

障がい者雇用を促進するための新会社「シスメックスハーモニー」を設立

当社は、国籍・人種・性別・障がいの有無に関係なく、さまざまな人材が活躍できるよう多様性を推進してきました。また、障がい者の方々が働きやすい職場環境を整えるため、バリアフリー設備の導入なども行ってきました。これらの取り組みに加え、地域共生社会の実現に向けて障がい者雇用をさらに促進するため、2017年4月に新会社「シスメックスハーモニー株式会社」を設立しました。シスメックスハーモニーは、主にシスメックスグループの機器生産工場や試薬生産工場で、生産に関するサポート業務を行います。

シスメックスは、神戸、兵庫の街で生まれ育ち、地域社会の皆様に支えられて成長してきました。シスメックス

ハーモニーの設立を通じて、従業員をはじめ地域社会やご家族の皆様とともに、「障がいの有無にかかわらず、誰もが安心して働く喜びを感じながら、いきいきと活躍し、ともに成長できる、笑顔あふれる職場」を目指します。

※シスメックスハーモニーは、2017年度中に障がい者雇用促進法に定める特例子会社の認定申請を目指しています。



2017年版「Global 100」(世界で最も持続可能な100社)に選出

「Global 100」は、コーポレート・ナイツ社が全世界のあらゆる事業分野の時価総額20億ドル以上の企業を対象として、コーポレート・ガバナンス、社会、環境などの企業価値を評価し、持続可能性の高い企業として上位100社を選出するものです。

本年の「Global 100」は、1月にスイスで開催された世界経済フォーラム年次総会(ダボス会議)にあわせて発表され、当社は昨年の総合88位から順位を上げて総合70位、「Health Care Equipment & Supplies」(ヘルスケア機器・用品セクター)では昨年に続き1位に選ばれました。なお、今回日本企業で選出されたのは、当社を含め4社です。

シスメックスは、グループ企業理念「Sysmex Way」に掲げる「ヘルスケアの進化をデザインする。」というミッションのもと、健康で豊かな社会の実現に向けて事業活動に取り組んできました。今後も社会の持続的な発展に貢献するため、CSR活動を積極的に推進していきます。



「株主様会社見学会」を開催

3月17日(金)、7回目となる「株主様会社見学会」を開催しました。当日は多数の株主様に、兵庫県加古川市にある機器生産拠点「アイスクエア」をご見学いただきました。見学会の後には株主様とシスメックス社員との懇親会を行い、和やかな雰囲気の中、株主様の当社への疑問やご意見などについて、社員とコミュニケーションを図っていただきました。参加された株主様からは、「清潔な工場に感動しました。『人』を大切にされている姿勢が伝わってきました」「将来性の高い企業であると感じました」などのご感想をいただきました。

※応募者多数のため、抽選とさせていただきますことをご了承ください。



「アイスクエア」ご見学の様子

会社概要

(2017年3月31日現在)

■商号 シスメックス株式会社
SYSMEX CORPORATION

■設立年月日 1968年2月20日

■資本金 116億1,186万円

■格付け A+ (R&I:格付投資情報センター)

■従業員数 7,930名(連結) 2,555名(単独)
*嘱託・パートタイマーなどを含む

■主な事業内容 臨床検査機器、検査用試薬ならびに関連ソフトウェアなどの開発・製造・販売・輸出入

■役員 (2017年6月23日現在)			
代表取締役会長兼社長	いへ 家 次	ひさし 恒	
取締役 専務執行役員	なか 中 島 幸 男 あさ 浅 野 薫 たち 立 花 健 治	おき 幸 男 かおる 薫 けん 健 治	
取締役 常務執行役員	お 尾 辺 和 也 わた 渡 辺 充 やま 山 本 純	かず や 也 みつる 充 じゅん 純	
社外取締役	にし 西 浦 進 たか 高 橋 政 代	すすむ 進 まさ 代	
取締役(監査等委員)	かま 釜 尾 幸 俊	ゆき とし 俊	
社外取締役(監査等委員)	おお 大 西 功 一 かじ 梶 浦 和 人	こう 一 ひと 人	
上席執行役員	まつ 松 井 石 根 かん 神 田 博	いね 石 根 ひろし 博	
執行役員	はま 濱 口 雄 二 ふじ 藤 本 敬 おお 大 谷 育 男 なが 長 尾 博 司 ジョン カーショウ ユルゲン シュルツェ 久 保 田 守 ホウ 彰 作 輝 よし 吉 田 智 一 いい 飯 塚 健 介	ゆき 雄 二 けい 敬 いく 育 男 ひろ 博 司 カーショウ シュルツェ まもる 守 サク 輝 かず 一 けん 健 介	

株主メモ

■事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

■定時株主総会 6月

■基準日 定時株主総会 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日

その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

■公告方法 当会社の公告方法は、電子公告とします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
電子公告掲載ホームページアドレス www.sysmex.co.jp/ir/

お知らせ

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。 2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてお取り扱いいたします。 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式の状況

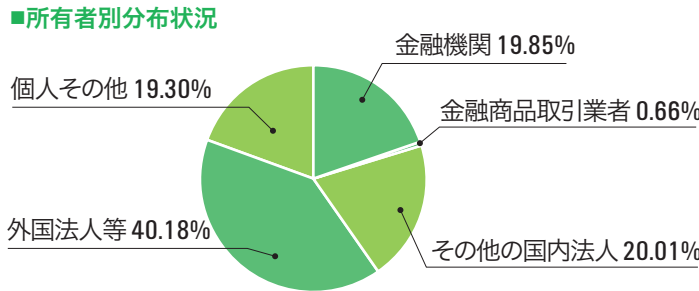
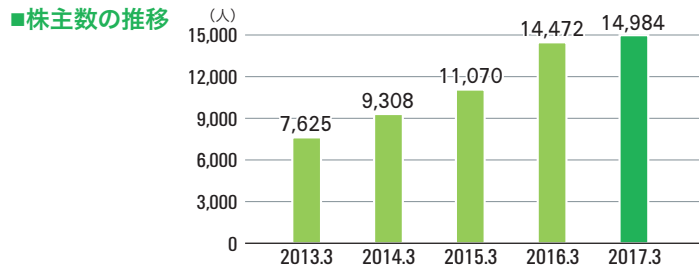
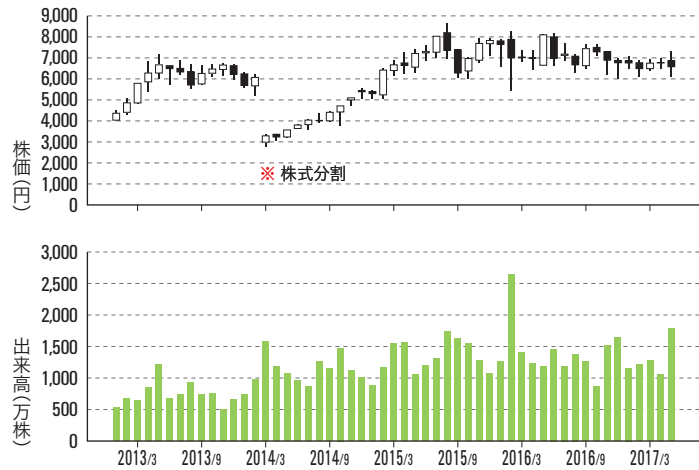
(2017年3月31日現在)

■会社の発行可能株式総数 598,688,000株

■発行済株式総数 208,631,032株

■株価・出来高の推移 (2017年5月31日現在)

※ 2014年4月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しました。



「神戸マラソン2017」を 応援しています。



2017年11月19日(日)に開催される「第7回神戸マラソン」に特別協賛します。

大会テーマである「感謝と友情」には、阪神淡路大震災の復興に手を差し伸べていただいた皆様への感謝の気持ちが込められています。シスメックスはこの大会テーマに賛同し、第1回から特別協賛を続けています。

大会では約2万人のランナーにゼッケンを提供するほか、同時開催の「神戸マラソンEXPO」への出展や、当社従業員によるボランティア支援などを予定しています。地元神戸の企業として、また、人々の健康を支える企業として、大会を全面的にサポートすることで、神戸から世界中にエールを送り、健康で豊かな社会の実現に貢献したいと考えています。

名称：第7回神戸マラソン

大会テーマ：「感謝と友情」

開催日：2017年11月19日(日)

大会規模：約20,000人

開催種目：フルマラソン

主催：兵庫県／神戸市／兵庫県教育委員会／
神戸市教育委員会／一般財団法人兵庫陸上競技協会



「シスメックス神戸マラソンスペシャルサイト」

神戸マラソンについての詳細はもちろん、ランナーの皆様にとって必見のお役立ち情報や最新のトピックスをお届けしています。

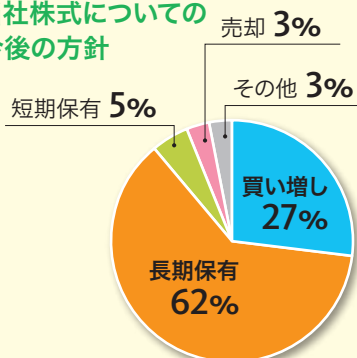
<http://kobe-marathon.sysmex.co.jp/>

参加料の一部がチャリティとして、神戸マラソンフレンドシップバンクに寄付されます。

株主様アンケートのご報告

2017年2月発行の株主通信にて実施したアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございます。ご要望や激励のお言葉などを多数いただき、IRスタッフ一同にとって大きな励みとなりました。皆様から頂戴したさまざまなご意見を、今後の事業活動や株主通信の作成に活かしてまいります。

●当社株式についての 今後の方針



自由ご記入欄

【株主通信について】

- 株主通信はとても見やすく良いと思います。アジア各国での活躍の特集もよかったです。....(70代、女性)
- 最新の技術開発の動向について知りたい。....(50代、男性)

今後も、より充実した情報をお届けできるよう
努めてまいります。

【事業活動について】

- 世界をリードする企業として、さらなるビジネス拡大に力をそいでほしい。....(60代、男性)
- 先進的で価値の高い検査診断技術の創出に期待しております。....(60代、女性)

皆様からいただいたご意見を、
今後の事業活動に活かしてまいります。